

地域のつながり！ 減量のたのしさ!! =きしわだ= 推進員だより

「推進員だより」では岸和田市廃棄物減量等推進員の活動や市の施策などを紹介します。

平成31年(2019年)

第40号

(3月発行)

編集と発行

岸和田市環境課

電話072(423)9465

リサイクル施設視察研修会を開催

平成31年2月5日(火)、兵庫県加東市にある「パナソニックエコテクノロジーセンター(略称PETEC)」へ行ってきました。18名の方が参加していただきました。

家電リサイクル法施行に伴い、平成13年に設立されたこの施設では、使用済みのテレビ、エアコン、冷蔵庫、洗濯機・衣類乾燥機を、最先端の技術で解体・破砕・選別・回収し適正処理を行っています。(対象となる家電製品は製造業者ごとにA・Bグループに分かれ、PETECではAグループに属するパナソニック以外の製品も処理しています。)

「ようこそ、“家電リサイクル工場：宝探しの世界へ” 岸和田市廃棄物減量等推進員 御一行様」とモニターに映し出されての歓迎でした。

まずは、活動紹介(PETECの役割・事業活動・リサイクルの必要性)をDVD映像にて説明がありました。

その後、リサイクルの工程を2グループに別れて、新技術による各工程の作業内容を2階フロアから見学しました。洗濯機は洗濯槽の回転を滑らかにするため塩水が入っているので、その部分に切込みを入れての塩水除去、エアコンの室内機は切断・破砕回収の工程が進歩したため、処理時間が格段と短縮できたという説明がありました。途中、薄型テレビの分解が体験できるコーナーもありましたが、小学生向けということで私たちは体験していません。

つづいて、破砕処理の工程では、材質により異なる破砕方法をモニターで見て説明がありました。破砕されたものは、多様な分別技術により分類されていて、見学ではその原理を目の前で再現するデモ実験を見ました。磁石を使って鉄と非鉄金属の分離、プラスチック片を水に入れての比重による分類、さらには、「高精度樹脂選別システム」という技術を独自で開発し、近赤外線を用いて99%まで、3種類のプラスチックが同時に選別・回収できる技術もデモ実験していただきました。

最後に、PETECでは、「ごみゼロ」を目標に新しいリサイクル技術で、「商品から商品へ」の資源循環型モノづくりに取り組み、また地域活動にも積極的に参加し、住民との意見交換・福祉工場との協働・清掃活動等にも取り組んでいますとの説明がありました。



PETECでは、こんなものも展示していました。運ばれてきたものの中に

食材などのごみが残されたままの冷蔵庫・アイロン等の家電が入った洗濯機

このような家電を処理する場合は、通常のリサイクル作業の前に余分なものを取り除いたり掃除をしたりして、想定外の時間と手間が生じます。また予想外のものがあると作業員にとっても危険です。効率よく、また精度の高いリサイクルを行うためにも、ごみなどは残さないように、皆さまのご協力をお願いいたします。

また、使用済み家電を回収してもらうときは、無許可業者による不法投棄や不適切な処理等の事例もありますので、正規の業者に正しく引き渡すようお願いいたします。



廃乾電池の取り扱い 電極にテープを貼ってから回収ボックスへ

昨年11月末に、吹田市のホームセンターで火災事故があり、この火災の出火原因はボタン電池同士の接触によるものと見られています。電池は、電極同士が接触すると発熱し発火につながるおそれがあります。乾電池を処分する際は、必ずセロハンテープで絶縁（巻いて）し、下の表の町会館・公共施設・スーパー等の回収ボックスへ入れてください。



※ボタン電池は回収できません。お近くの家電量販店・ホームセンター等「リサイクル協力店」にある回収ボックスへ入れてください。

収集業務担当 ☎ 423-9440

校区	設置場所
中央	堺町会館、北町会館、五軒屋町会館、市立公民館
城内	南上町1・2丁目会館、岸城町会館（南部・北部）、南町（新会館・会館）ハynesヴェルデ（ごみ置場）市役所（新館・旧館・別館）、環境事務所
浜	中北町会館、臨海会館管理事務所、大北町新会館老人集会所、中町会館
朝陽	岸和田コーポラス（管理事務所）、光陽地区公民館、高齢者ふれあいセンター朝陽、ファミリーマート岸和田並松店、牛ノログランド、府営並松住宅集会所、下野町1丁目市営住宅集会所、上野町西会館、上野町東公民館、朝陽公民館
東光	野田町会館、福祉総合センター、保健センター、消費生活センター（産業会館3階）、ダイコー岸和田店、藤井町会館、別所町会館
旭	東岸和田市民センター、土生町会館、行遇町集会所、山下住宅町会館、スーパーサンエー東岸和田店
太田	太田町会館、畑町会館、府営土生住宅集会所、極楽寺町公民館、流木町公民館、イオン東岸和田店（1階サービスセンター）
修斉	葛城町会館、葛城地区公民館、オークワ岸和田八田店、真上町公民館、阿間河滝町会館
東葛城	塔原町実行組合、相川町実行組合、河合町会館、神於町実行組合、上白原町公民館
春木	春木市民センター、春木地区公民館（宮川町）、春木団地集会所、春木南浜町会館、春木元町会館、春木泉町会館、春木本町会館、春木大國町会館、春木大小路町会館
大芝	大芝地区公民館、八幡町会館、シャルマンフジ忠岡（磯上町）ごみ置場、松風町会館、磯上町会館、八幡東町集会所、万代岸和田磯上店
新条	松源岸和田中井町店、中井町公民館、若葉ヶ丘町会館、星ヶ丘町集会所、新条地区公民館
城北	城北地区公民館、スーパーサンエーフード田中店、春木旭町会館、吉井町公民館、旭府営住宅集会所、ピレッジハウス（旭町事業団地）
八木北	箕土路青少年会館、下池田町旧会館
八木	スーパーサンエー久米田店、レックスガーデン岸和田（管理室横）、紅葉ヶ丘町集会所、八木市民センター
八木南	池尻町会館、額町会館、松ヶ丘町会館、コープ久米田店、緑ヶ丘町集会所、花田町集会所
山直北	岡山町青年会場、黄金塚第1期（町会館）、黄金塚第2期（グリーンベルト）、今木町公民館、岡山町バス停ごみ置場、三田町公民館、小倉公民館、スーパーサンエー山直店、山直市民センター、田治米町会館
城東	東ヶ丘町会館
山直南	山滝地区公民館（稲葉町）、積川町会館、包近会館、翠ヶ丘町
光明	尾生町公民館、尾生町青年会場、中尾生町公民館、福田町公民館、三ヶ山町掲示板前、光明地区公民館
常盤	星和上松台集会所、上松台東町会館、下松町公民館、八阪町公民館、上松町公民館、門前町公民館、スーパーサンエー上松店、上松緑町、山下町公民館、上松台西町会館、桜台市民センター、岸和田リハビリテーション病院
大宮	大宮青少年会館、女性センター、加守町1・2・3・4丁目（会館・集会所）、グランコート岸和田春木向い電柱、西之内町公民館、加守第1児童遊園、かみでんき、松源岸和田西之内店、杉の湯
山滝	山滝支所、大沢山荘
天神山	天神山地区公民館、天神山3丁目ごみ置場、天神山G団地ごみ置場A・B

スプレー缶・ガス缶等の取り扱い

乾電池に続いて、スプレー缶も昨年末札幌で爆発事故がありました。「スプレー缶・ガス缶の処分方法」について多数問い合わせがありましたので、処分方法をご紹介します。

スプレー缶の正しい処分の手順は次のとおりです。

1. スプレー缶・ガス缶は中身を使い切る（出し切る）
そう、基本はまず中身を全て使い切ることです！

2. 中身が空か確認する

「振ってみる」「噴射レバーを押しても中身が出ていないか見る」
ガス抜き方法を缶に記載しているものもあります。全てのスプレー缶・ガス缶に付いているわけではありませんが、お手元のスプレー缶・ガス缶の表示を確認してみてください。また商品によっては、ガス抜きキャップが付いています。

3. 風通しが良く火の気がない場所で穴を開ける

注意：ぜったいにしてはいけないこと
「中身が残っている状態で穴を開ける」「換気の悪いところで穴を開ける」

4. 穴を開けたスプレー缶・ガス缶は「空きビン・空きカン・ペットボトル」の分別に出してください。

処分方法は、自治体によって違います。

ですが、スプレー缶・ガス缶に、全国どこの自治体でも「中身を使い切る」のは共通です。これは基本です。

岸和田市では、スプレー缶・ガス缶は必ず使い切ったあと、風通しが良く火の気がない場所で、**穴を開けてから出してください。**穴を開けずに中身が残っていると、ごみ収集車が火災を起こすおそれがありますのでご協力をお願いします。

どうしても、穴を開けられないという方は、環境課までお持ちください。持込の場合は無料で回収させていただきます。 問合せ 収集業務担当 423-9440



雑がみのリサイクルにご協力を

普通ごみの中には、リサイクルできる紙“雑がみ”が多く含まれています。捨てる前にもう一度資源かごみか考えましょう。もやせるごみを減らし、紙のリサイクルを進めるため、雑がみの分別にご協力ください。

※ 地域の集団回収に出してください。

ただし、雑がみの取扱いは実施団体により異なります。詳しくは集団回収実施団体でご確認ください。

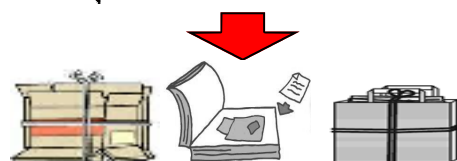
出せるもの

コピー用紙、ティッシュの箱、食品などの箱、包装紙、トイレトーパーやラップの芯、封筒・ハガキなど



出し方

ひもで縛る、雑紙の間に挟む、紙製の袋にまとめるなどとして出してください。



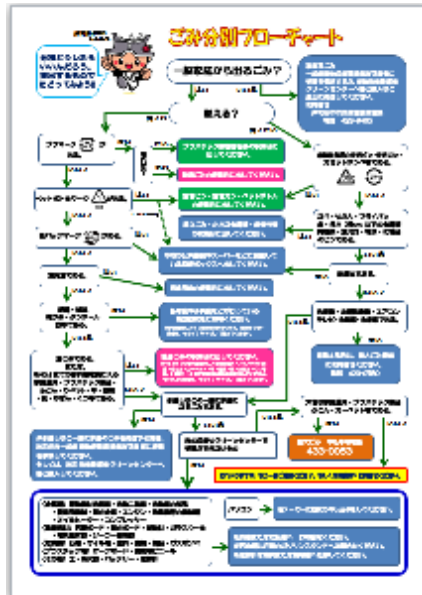
出してはいけない紙類

防水加工やコーティングされたもの、食べ物や油などで汚れたもの、紙以外のものが付いているものなど、これらの紙類は「普通ごみ」に出してください。

ごみの分別のお願い

ごみの分別方法を再確認していただくため、町会、自治会等を通じて回覧をさせていただきます。推進員の皆さんも再確認していただき住民の方への分別・排出指導にご活用していただきたいと思ひます。

(別紙にてご確認ください。)



広報きしわだ4月号にプラスチック製容器包装の排出のお願い(掲載予定)

プラスチック製容器包装の分別で回収したものを処理する中で、一部ではありますが、「プラマーク」がないもの、汚れのあるもの、また、プラスチック製品、注射器や刃物、乾電池、使い捨てライターなどの不適合物が混入していますのでその処理方法を掲載します。広報をご確認いただき、住民の方への分別・排出指導のほどよろしくお願い致します。

岸和田市廃棄物統計書

岸和田市では、毎年「岸和田市廃棄物統計書」を作成し、本市のホームページに掲載しております。平成29年度に一年間排出された廃棄物のデータ、害虫駆除、環境教育の推進、市民の環境活動等を掲載しております。一度ご確認くださいいただけます。

本市のホームページ(下記の順で検索して下さい)
 ◎トップページ➡組織でさがす➡市民環境部環境課
 ➡岸和田市廃棄物統計書



皆様の「岸和田市廃棄物減量等推進員」としての任期は、来年《2020年5月31日》までとなっています。任期途中で推進員の方が交代される場合は「辞任願」の提出と、町会長(自治会長)より、代わりの方を新たに推薦していただく必要があります。交代される予定がございましたらご連絡ください。

手続き終了後、新たに推薦された方には「委嘱状」、交代される方には「解嘱状」を送付いたします。

また、交代される際には、今年度送付致しました「腕章」の引継ぎもよろしくお願い致します。

問合せ 減量推進担当 ☎ 423-9465